

「乳がん」と先進医療」

この度の東日本大地震で被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げます。

最近はこれまで発見が難しかったガンの発見技術が進歩し、その発症状況も増加してきております。特に女性特有のガンである「乳ガン」（男性でも極わずかですが発症します。）について、欧米に比べると発症率が低いと言われてきましたが、今や日本の女性の16人に1人の割合で発症が確認されてきており、まだ増える傾向にあります。これにより女性が罹るガンの中で乳ガンは第1位という状況です。特に30代から50代の発症率が高く、乳房切除等の女性としては耐えられない手術を伴う場合もあります。このような状況を踏まえ、粒子線治療等（通称先進医療と呼ばれる。）で身体に傷をつけることなく治療を行う方法が確立されてきましたが、まだ治療費が高額な上、地方の病院ではまだ周知されていない場合もあり、ほとんど普及していないという状況です。先進医療特約が最近の医療保険で付加できるという宣伝がマスメディア上で流されていますが、幸いにもこの特約は安価で付加することができる為、医療保険を見直される場合は是非この特約の付加をお奨めします。この特約は幅広く先進医療と言われる治療をカバーしておりますので、乳ガン以外の該当する病気に対しても最先端の治療の可能性を広げるものとなっております。弊社におきましても女性限定の「乳ガンセミナー」（10名以内）を開催する予定にしておりますので、百聞は一見にしかず。遠慮なく参加ください。詳細は当方まで連絡ください。

F P委員会

田原 智延